



第105回東京大学医学教育セミナー

医学教育における

トランスレーショナル・サイエンスと妥当性： 業務基盤型評価とそのシステムからの洞察

Translational Science and Validity in Medical Education: Insights from Workplace-Based Assessments and Assessment Systems

業務基盤型評価(WBA)は、コンピテンシーを有した医師の養成と認定に不可欠であり、臨床現場における研修医の“does”を直接的、継続的に観察し、もつとも複雑なレベルの習熟度でのフィードバックを可能にする。本講演では、ローテーション評価から得られた経験的な証拠を使用してWBAを開発、管理、分析するためのベストプラクティスのガイドラインを紹介する。さらにWBAは、(1)複数の評点を使用して研修医の修了判定を行う評価システム、(2)評点を患者や病院のアウトカムと結びつけるトランスレーショナル科学の大きな文脈で議論される。

講演者: Yoon Soo Park, PhD

イリノイ大学シカゴ校医学部 医学教育学講座 准教授

東京大学大学院医学系研究科附属
医学教育国際研究センター 特任准教授



日時: 2017年 12月 21日(木)

18:00~19:30

会場: 東京大学医学部図書館3階 333会議室

主催・問い合わせ先

東京大学大学院医学系研究科
医学教育国際研究センター

TEL: 03-5841-3583 E-mail: ircme-lec@m.u-tokyo.ac.jp

URL: <http://www.ircme.m.u-tokyo.ac.jp>

※出席をご希望の方はご所属先・ご氏名に「第105回希望」とお書き添えの上、事前にお申し込みください。

